

# 「老人クラブの現状と課題について」 要約

2007.8

(財)岐阜県老人クラブ連合会

老人クラブの現況と課題を把握するため、平成19年度において県内6ブロックで実施している単位老人クラブ指導者研修会の出席者に対し、アンケート調査(別紙)を実施し、出席者数合計約2,400人のうち530人から回答を得た。

現在の老人クラブ活動度合(活発、普通、停滞)の評価、並びにクラブ活動、加入促進、役員・組織等の課題に対する意見は、別添のとおりであった。

概要については、以下の通りである。

## 記

### 1 現在の老人クラブ活動度合(選択方式)

#### (1) 単位老人クラブの活動

それぞれのクラブの活動について、普通と感じている人の割合は66%であり、次いで活発(19.5%)、停滞(14.5%)である。

#### (2) 理由

それぞれの区分の理由(複数回答)について、多い順は、表の通りである。なお、普通とする理由の4位の「多様な活動・有」と5位の「女性の活動」は、それぞれ63人、62人であり、大差ない。

役員の意欲、女性の活躍の場、及びクラブ活動の場所の有無が、クラブ活動の評価に大きな影響を持つ。

#### <それぞれの区分の理由>

	1位	2位	3位	4位	備考
活発	役員	活動場所・有	女性の活動	多様な活動・有	
普通	マンネリ	活動場所・有	役員	多様な活動・有	女性の活動
停滞	マンネリ	役員	奉仕苦痛・負担		

### 2 老人クラブ活動、会員加入促進及び役員・組織等について(記述方式)

#### (1) 老人クラブ活動について

老人クラブ活動に関する意見を分類すると、以下の通りである。

クラブ活動の内容については、身近な仲間での多様なクラブ活動が多くあること、ま

た、楽しいクラブ活動であることの希望が多い。

活動手法については、若手の参加による活動能力の向上、クラブ活動のリーダーシップの発揮、自主的なクラブ活動等の希望が多い。

	<活動内容>	<活動手法>
1 位	多様なクラブ活動(79)	若手の参加(39)
2 位	楽しいクラブ活動(64)	リーダーが必要(27)
3 位	スポーツ(20)	クラブの自主性(21)
4 位		会員の意向(19)

## (2) 会員加入促進について

会員加入について、意見を集約すれば、次のとおりである。

老人クラブの現況

加入されないが進まない理由として、現在の老人クラブクラブ活動に魅力がないとする回答が、最も多い。

<現況>

1 位	クラブ活動の魅力化(68)
2 位	老人クラブのPR(20)
3 位	老人クラブの名称(16)

加入対象年齢等

加入対象を60歳とする意見と65歳とする意見に集約される。また、半強制的にとの意見もある。

若手の加入と若手の活動が老人クラブに必要なとの意見は、多い。

勧誘方法

「粘り強く働きかける」、「自治会と連携する」とする意見に集約される。

## (3) 役員・組織について

役員・組織についての意見は、以下の通りである。

現状

役員の現状については、なり手がないこと、役員の負担が多いこと、また、交替が進まないとする意見の順である。

<現況>

1 位	なり手がない(51)
2 位	負担が多い(23)
3 位	交替がない(18)

役員を選任等

「役員になり手がない現状」ではあるが、役員選任等に関する意見は次のとお

りである。

若手の選任、女性の登用、任期の短期化、資質、選任方法があり、これら意見の個々の内容は多様である。

1 位	若手の選任(25)
2 位	任期の短期化(19)
3 位	役員の資質(19)
4 位	選任方法(13)
5 位	女性の登用(9)

組織・運営について

組織に関する意見は、「単位クラブ重視」、「役員の仕事の簡素化」、「必要な組織の設置」等々多様である。

また、運営に関しては、「役員同士の連携強化」、「役員会議の開催増」、「組織としての意思統一」に関する意見が多い。

(4) その他

その他の意見として、最も多いのは、「補助金の増額」である。